

2022年度 第2回 原子力施設見学会

○実施日：令和5年3月6日（月）～7日（火）

○集合／解散場所：東京駅（丸の内口・新丸の内ビル横）

○見学場所：檜葉原子力災害対策センター

日本原子力研究開発機構 檜葉遠隔技術開発センター

東京電力 廃炉資料館、福島第一原子力発電所

○参加者数：15名（男性12名、女性3名）

○参加者内訳：

1	筑波大学 情報学群 情報メディア創成学類 3年
2	埼玉大学 理工学研究科 博士課程1年
3	名古屋大学 工学研究科 総合エネルギー工学専攻 2年
4	東京海洋大学 海洋資源環境学部 海洋資源エネルギー学科 1年
5	会津大学 コンピュータ理工学部 コンピュータ理工学科 学部3年
6	福井大学 工学部 応用物理学科 2年
7	東京都市大学 理工学部 原子力安全工学科 3年
8	山口大学 理学部 地球圏システム科学科 1年
9	総合研究大学院大学 物理科学研究科 核融合科学専攻 5年一貫制 3年
10	職業能力開発総合大学校 総合課程 電気専攻
11	横浜国立大学 都市科学部 環境リスク共生学科 1年
12	広島大学 工学部 1類 3年
13	麗澤大学 経済学部 グローバル人材育成専攻
14	群馬大学 理工学部 環境創生理工学科 3年
15	横浜国立大学大学院 環境情報学府 人工環境専攻 修士1年

見学内容

檜葉原子力災害対策センター

- ・檜葉原子力災害対策センター概要説明
- ・建屋設備、通信システム等の見学

日本原子力研究開発機構 檜葉遠隔技術開発センター

- ・檜葉遠隔技術開発センター概要説明、ビデオ紹介
- ・バーチャルリアリティ（VR）システムの見学

東京電力 廃炉資料館

- ・シアターホールでの映像視聴
- ・館内施設説明案内

東京電力 福島第一原子力発電所

- ・ 概要説明
- ・ 構内バスに乗車しての構内視察

参加者コメント (抜粋)

- ・ 今後、原子力発電に関わっていくものとして、自ら・我々が取る行動次第で社会に与えてしまう影響の大きさを実感することができた。
- ・ 原子力施設の「廃棄」についての知見や、重大事故の史跡を見る事でリスク評価の重要性を感じたと共に、人脈が広がった。
- ・ 原子力発電の仕組みについて理解することができた。
- ・ 様々な専門の方との交流や通常見学等が困難な場所を見学できた
- ・ 原子力の二面性を自分の目で、肌で感覚で実体験することができた。改めて自身が学ばんとするリスク学の重要性を確かめることができた。